

■ 前號に一寸お断り申て置た通り、本月號は編者の都合で發行が遅れた、五月號は定斯に出せることと思ふ。併し太平洋畫會の水彩畫評を入れることになると、やはり數日間遅れるかも知れず。

■ 毎月三日發行であつても、是迄は出来るだけ早く出すやうにしてゐた、然るに近來は、田中寫眞製版所で原色版の需要が多くなつたので、少しく製版が遅れたり、また本文の印刷所たる秀英舎でも、以前のやうに早く出来なくなつた、本誌の紙數が幾分が増したためでもあるが、校正に再校迄見るのだから、あまり秀英舎を責められない。月末から月始は、製本所が非常に混雑する。それやはやで定期に出すのが困難な時もある。また定期に出来ても發送のため一日はかゝる、郵便局から集めに來てくれる時間もある、結局地方讀者の手に入るのは一二日は遅れる。

■ 然るに、本誌を愛すること厚き讀者諸

君のうちには、定期の發行日も忘れて、一日二日頃から頻々と催促狀を發せられる、其御熱心には嬉しく感謝もするが、出来次第猶豫なく送る手筈になつてゐるのであるから、相應の時日だけは御待を願ひたし。

■ 本號は特に石版畫を多くして見た、編者の方では少々面倒ではあるが、時々はこんな雜誌も面白からうと思はれる。

■ 原色版『吉奈温泉』は十六切スケッチである。

■ 丸山氏は、差支ありて出發が遅れ、三月二十八日横濱出帆の丹波丸にて渡歐の途に上られた。

■ 太平洋畫會にては、四月二十二日から上野公園で展覽會を開く、今回は特別室を設け、瀬戸内海及び九州別府の寫生畫を陳列すべし。

■ 日本水彩畫會の成績展覽會は、來年水彩畫展覽會を開く計畫があるので本年は見合はすことにした。

問に答ふ

■ 一 パレットの剥げる原因及びその修繕法二 いかにして深味ある畫を作り行べきか(長野貴程生) ◎ 一 塗りが悪い、熱湯で洗ふか、火にかざすか、押潰すかすればパレットのエナメルは剥がれて、多く剥がれた場合には、キレーに取り去つて、エナメルを流し(刷毛で塗らず)て固めればよい二 畫いた處を洗つて幾度も畫くか、又は初めより淡い繪具をつけて段々重ねてゆけば、深味のある繪も出来やう、何でも、多く畫いて多く失敗し多く輕験して、自分で發明したまへ

■ アマチュアとは何か(T、T生) ◎ 素人畫家。

素人畫家を指す ■ 頒與さるゝ肉筆臨本は普通のスケッチにや、それとも雜誌の口繪に出てゐるやうな大タイの感じの出た位のものにや(Y生) ◎ 臨本として學ぶに足るべき程度のもの。